

2024年度 事業報告書

一般社団法人 日本保育教育研究会

1 事業の成果

群馬県での64世帯 合計191名 栃木県での54世帯の 220人を子ども食堂・宅食にて支援をした。また、家庭の子育て相談をオンラインでも実施した。人数と世帯がかなりの多くの世帯が参加していただき、非常に満足のいく結果となったが、人員不足、資金不足もあり、2025年度では更なる支援の増加を目指し、取り組んでいきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 4,125 】千円)

事業名	事業内容	日時	場所	ボランティア人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
栃木県河内郡上三川子ども食堂	月に1回程度の子どもを持つ家庭への食事と生活用品の無料の提供	8月12日 9月16日 10月4日 11月22日 12月13日 1月3日 2月16日 3月5日 5月7日	栃木県上三川町生沼邸(町の施設)	11名	上三川町に住んでいる方 0歳～18歳の子どものある家庭	190	1,478
群馬県高崎市ゴミ拾いと子ども食堂	月に1回程度の子どもを持つ家庭への食事と生活用品の無料の提供	7月29日 8月27日 9月20日 10月2日	高崎市柳川町57-6	3名	高崎市に住んでいる方 0歳～18歳の子どものある家庭	220	2,738

		6日 11月2 4日 12月1 5日 1月27 日 1月30 日 1月31 日 2月24 日 3月5日 5月31 日					
子育て相談事業	公式LINEを使った子育ての相談 お母さんの支援事業	随時 365日 24時間 実施	オンライン上	1名	0歳～1 8歳の子 どものい る家庭	累計15 世帯	0円

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)

3 上三川子ども食堂事業報告

上三川町子ども食堂 第1回 活動報告書

1 活動内容

上三川を中心とした子どもがいる世帯において、生活が困窮や精神的に余裕の無い世帯を支援するため食料の無料での配布と遊ぶ場のスペースの提供、交流の場を目的として実施した。

2 場所 社会福祉法人 順仁会 地域密着型 特別養護老人ホーム ふじやま荘

上三川町大字上三川 3950-1 3 日時 2024年9月16日（祝月）14:00～18:00

4 活動内容の広報

上三川町の保育園・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校を中心にチラシの配布（400枚）を行った。

5 申し込み状況（2024年9月18日時点）

上三川の世帯32世帯の申し込みがある状況であり、特に支援が必要とされる世帯（ひとり親、両親の失業など）は5世帯であった。

6 実施報告

実施は9月16日（祝月）にふじやま荘にて実施、現地に来てくれたご家庭は3家庭、各配達での支援ができた。

7 申し込みの方々の現状 以下は申し込み者の声としての抜粋です。

- ① 申し込みの方の家庭の実状として以下の意見が出た
- ② 食費、保育園と学童の送迎 学童が2箇所の為大変
- ③ 乳児を含む子ども3人を連れて気軽に外出できること。兄妹喧嘩。
- ④ 両親とも無職で子供は偏食で野菜はピーマンしか食べません
- ⑤ 金銭的に厳しいので貯金が出来ない。
- ⑥ 健康的な食事を作る時間が少ない

8 スタッフ 上三川在住 4名 元上三川住民 2名

9 活動の様子（報告書として使用すること許可いただております。SNSなどは不可。）

10 各ご家庭からの感想

我が家にも宅配届きました とてもありがたい物ばかりで感動しました 友だち宅にも届いたようで黒米先生にたくさん感謝していました

この間の子ども食堂の宅配届いたよお米まで入っててすごく嬉しい！教えてくれてありがとう

うちも届いた～!お米不足なのに感動です先輩先生によろしくお伝えください
私も届いたよ～！ほんとありがとう とても助かる たべっ子どうぶついっぱい入ってて嬉しい笑
こんばんは。 本日、支援物資が届きました。ありがとうございました。
このような機会を利用するには初めてだったのですが、とても助かる物ばかりで、本当にありがたいです 物価高騰、品薄な物もあるなか、とてもありがたいご支援に感謝しています。
ありがとうございました

11 その他

- ① 今後の支援としてしてはより貧困世帯が孤立しないようにこちらからの連絡や公的な支援（上三川役場）と連携し、虐待の事前の予防や相談業務も行っていく。
- ② 引き続き実施していくが、支援数が多く、資金が不足することが予測されるので、上三川町もしくは違う地区でも上三川へ食料なども支援してくれる農家さんや酪農家さんへの応援をお願いする。
- ③ 子どもだけでなく、大人も疲弊している状況があるので、大人夜間の相談窓口（家事なども終わり、ホッとできる時間帯 またはオンラインでの相談支援、吐き出し口となる場）を実施することが子どもたちの安全な家庭と教育支援に繋がっていく。

上三川町子ども食堂 第2回 活動報告書

2024年 10月 7日

一般社団法人 日本 保育教育研究会

黒米 聖

1 活動内容

上三川を中心とした子どもがいる世帯において、生活が困窮や精神的に余裕の無い世帯を支援するために食料の無料での配布と遊ぶ場のスペースの提供、交流の場を目的として実施した。

2 場所

〒329-0611 栃木県河内郡上三川町上三川4978
国登録有形文化財生沼家住宅

3 日時

2024年10月5日（金）14:00～19:00

反省会 同日 19:00～21:00

5 申し込み状況（2024年10月05日時点）

先月より 14 世帯多い 46 世帯の申し込みであった。

6 実施報告

宇都宮フードバンクと子ども家庭庁からの支援で以下の品目を配布した。

- ① お米 ②油 ③醤油 ④のり ⑤お菓子 ⑥缶詰 ⑦砂糖 ⑧カレー ⑨お弁当 ⑩お水

7 申し込みの方々の現状 新しく応募してくれた方

以下は申し込み者の声としての抜粋です。

- ① 習い事をしたくても送迎代が高すぎて子育てサポートにも頼みにくい
- ② 物価が高くて食費が高い。
- ③ イヤイヤ期もあり イライラすることが多く精神的に不安定です
- ④ 物価高で、子供が欲しいものを充分に買ってあげられないことが多くなった
- ⑤ 物価が高くなり食費がかかりすぎる。
- ⑥ 反抗期なので、手をやいています。
- ⑦ 子どもたちが夜寝ずに毎晩就寝時間が 22 時になってしまい
- ⑧ 仕事が遅くなったときの夕御飯
- ⑨ 食が細く食事も好き嫌いが多いので心配、学校で使うものなどイタズラして壊したり物持ちが悪い
- ⑩ 上三川町の就学支援対象で低所得世帯です。今まででは、フードバンク宇都宮に行っていましたが、遠くガソリン代が高いため行く事が出来ていませんでした。

8 スタッフ

8名

9 支援者詳細

支援世帯 46 世帯 支援者数 189 人 そのうち子どもの人数 105 人

10 実施詳細

家庭への発送を行った後に生沼家住宅での実施を行った。生沼家ではお弁当を配布し、子育て相談や遊びのスペースを作った。子どもたちが遊びながら、リラックスする時間が作れた。

1.1 支援を受けた方の声

- ① このような素敵な支援、ありがとうございます！子供たちもとても喜んでいました！またよろしくお願ひ致します。
- ② 支援物資などかなり助かります！このような活動をして頂きありがとうございます。
- ③ 旦那は忙しく、いつも家事育児でちょっと疲れていたのでお弁当すごく助かりました。家帰って作らなくて良いんだと思ったら気が楽になりました。お米もすごく助かりました。
- ④ このようなのは初めてで半信半疑で恐る恐る、こども食堂の場所に行ってみたら（笑）、すごく素敵な方たちでした。ありがとうございました。
- ⑤ 試しに頼んでみたけど、中身がとても充実していて本当にありがとうございます！
- ⑥ 月1回届くのがとても楽しみです！小さい子供が沢山居るので、お菓子やオムツが届くのはとてもありがとうございます！

上三川町子ども食堂 第3回 活動報告書

2024年 11月 23日

一般社団法人 日本 保育教育研究会

黒米 聖

1 活動内容

上三川を中心とした子どもがいる世帯において、生活が困窮や精神的に余裕の無い世帯を支援するために食料の無料での配布と遊ぶ場のスペースの提供、交流の場を目的として実施した。

2 場所

〒329-0611 栃木県河内郡上三川町上三川4978
国登録有形文化財生沼家住宅

3 日時

2024年11月23日（金）14:00～19:00

反省会 同日 19:00～21:00

5 申し込み状況（2024年11月22日時点）

先月より14世帯多い60世帯の申し込みであった。

6 実施報告

宇都宮フードバンクと子ども家庭庁からの支援で以下の品目を配布した。

② お米 ③ケチャップ ③マヨネーズ ④カップ焼きそば ⑤カロリーメイト ⑥シチュー ⑦
ジュース ⑧お菓子 ⑨お弁当 ⑩ふりかけ

7 申し込みの方々の現状 新しく応募してくれた方

以下は申し込み者の声としての抜粋です。

- ⑪ 母子家庭の多子家庭なので物価高に困っています。どんな支援でも助かります。
- ⑫ 兄妹間の揉め事が増えた
- ⑬ まだ留守番ができない、仕事が増やしづらい。8歳の子が発達障害の疑いがあり、検査をしているが毎日の様に癪を起こす為ストレスを感じる。
- ⑭ 生活費が必要なので働かなければいけませんがそうすると子供と関わる時間が少なくて寂しいです
- ⑮ 食事を作る時間がない。
- ⑯ 生活費が必要なので働かなければいけませんがそうすると子供と関わる時間が少なくて寂しいです

8 スタッフ

4名

9 支援者詳細

支援世帯 60世帯 支援者数 220人 そのうち子どもの人数 120人

10 実施詳細

家庭への発送を行った後に生沼家住宅での実施を行った。生沼家ではお弁当を配布し、子育て相談や遊びのスペースを作った。子どもたちが遊びながら、リラックスする時間が作れた。

11 活動の様子



高崎ゴミ拾いと子ども食堂 活動報告書

1 活動日時

11:00～13:00

16:00～19:00

7月29日 8月27日 9月20日 10月26日 11月24日 12月15日
1月27日 1月30日 1月31日 2月24日 3月5日 5月31日

2 場所

高崎市柳川町 57-6

3 実施世帯

61世帯

4 実施者の実状

家庭の状況は別紙参照ください





















